

園部 薫 (ソノベ カオル) 女性/1

園部 薫 (ソノベ カオル) 女性/19歳
大学生・・・今年入学

西尾氏 との関係：

・吹奏楽部に所属。演奏会に訪れた西尾氏にいたく気に入られる。

>「演奏会があってね、足を運んでくれたみたい。そこで随分気に入ってくれたの。」

>「本当に音楽が好きみたいで、スコアとか見せてくれて頼み込まれちゃったりね」

・「ちょっと前に知り合った」とのこと、
厳密に「いつごろ」なのかはわからない。

【推測点】

- ・「体力もばっちあるよ！」とのことなので、CONは高めかも。
- ・ちょっと前、という発言から、「演奏会」が、卒業記念のものだとか、部活での最後の見せどころだとか、大がかりなものだったのかも。
- ・弦二（西尾の甥）の振る舞いについて文句をつけているので、清潔感のある男性の方が好みか・・・と推測。

西尾氏の死について

>「え！？死……！？」

>「は、そんな話きいてないし！」

>>「ちょっと、私にし……重信さんに呼ばれてきたんだけど」

あだ名かなんかをぼろっとしたのかと思ったら普通に苗字でした。

しかし、動揺の仕方や振る舞い、周囲の人物とのギャップから見ると、愛人かなにかの可能性はありそうな予感。

西尾重信 （にしお しげのぶ）男性/75

西尾重信 （にしお しげのぶ）男性/75歳
故人。・・・三日前に死亡している。

死亡理由や場所、葬式は行ったのか、などは不明。

【公開情報】

<基本的な人物像について>

高名な教授。また、西尾家は相当な資産家であり、名のある家。
音楽を愛した人物。

（NPCの発言、名付けたと思われる人名にも、音楽関連のものが見られる）

- ・青島母の師。 大変親しかったらしい
- ・小原教授にとっては、かつて同じ大学で教鞭をふるっていた大先輩の教授の名前。
- ・金木医学生にとっては両親と懇意にしていた、権威ある人の名だという記憶の破片。
- ・ナジユム翻訳家にとっては、以前著書の翻訳を担当し、幾らか仕事のやり取りをした人物。

- ・うっかりさん？（運転手の）人選ミスはありうる
>これに限らず、奔放な活動、周囲の評価から、
（あらゆる意味で）自由な人であることは明確かと。

GK：小原健治によるアイデアロールの結果。

- >西尾教授はおおらかな人物でありますので、
このような人選ミスも数年に一度ならばしていた覚えがあります。
反して、趣味に関しては非常に熱心であり、
時には仕事よりも優先するほどに食いつくこともありましたが、
趣味と仕事の合致、故に偉大な人でありました。

その他、基本情報 >>

- ・小原教授に値切りを教えたしまった。
- ・専門は歴史や考古学。
- ・音楽に興味深い、芸術に造詣がある。
（屋敷にも、絵画や甲冑など、骨董品が多数）
- ・よい万年筆を使う教養人。
- ・美しく、真似にくい文体。年齢を感じさせる言い回し。
- ・江波も世話になった、らしい。

<NPCからの評価>

西尾奏 ～自主規制～

西尾弦二 反抗的。ジジイと呼ぶ

岸辺法子 愛人・・・？（子供は誰の子？）

真那賀治 長年の友人らしい、下の名で呼ぶ

桜井誠司

松下絹 古参の使用人 真那賀治の友人でもある

園部薫 学生の演奏会で目を付け、懇意にしていた様子。

【推測点】

葬式はまだ行われていない。 →殺害された可能性がある。
この屋敷で亡くなったとすると、その死そのものに意味がある？

GKからの、NPC情報開示まとめ

<年齢について> ※印象からのもの。

- ・ 奏 …
20代。落ち着いてる
- ・ 弦二 …
20代。そろそろ金髪やめなよ
- ・ 治 …
還暦はこえてるんじゃないか？ ハゲ。
- ・ 法子 …
20代。上品、若そう
- ・ 紗空 …
10はこえてないだろうね

- ・ 薫 19才（断言）…
主に体型のせいで格差を産んでいる
- ・ 誠司 20代 …
落ち着きがない 金木くんから見ても若い
- ・ 絹 （禁則事項なんですか？）…
上品なババア 綺麗な白髪だが、顔は若い

<身長、体格について>

深雪探偵を基準にした身長の影響

- ・ 奏
同じくらいだ
- ・ 弦二
無駄にでかい
- ・ 治
あれ？同じくらいだ
- ・ 法子
ちいさい女だ
- ・ 紗空
よく見失う
- ・ 薫
普通？興味ないね
- ・ 誠司
む・・・少しでかい
- ・ 絹
ババアでけえなお前

青島葵衣さんから見た、横方向の影響

- ・ 奏
男としてはフツー
>身長と比べてバランスが良いか、標準？
- ・ 弦二
邪魔くせー
>態度も相まって邪魔くさいほどでかいらしい
- ・ 治
がっしりしてるなあ
>やり手のじじい？空手でもやってたのか？
- ・ 法子
ほっそ！
>儂げな印象が強そう。
- ・ 紗空
ほっそ！！！！！！
>同上。
- ・ 薫

グラマラス

>ぴちぴちギャルってやつである。

・誠司

コックって体力あるんだね

>意外と筋肉質？

・絹

えっ・・・女・・・？

>私をあまり怒らせない方がいい・・・迫力がありそう。

瀬崎浩一から見た横方向の印象

・奏

男性平均かなあ

・弦二

鍛えてるみたい

・治

鍛えてるみたい

・法子

すごく細くて折れそうだね

・紗空

金木く・・・いや、なんでもない・・・

・薫

え？うんグラマーさんだね

・誠司

コックさんは体力勝負だね

・絹

鍛錬されています

佐久間GK:

多分全員の総意:

・絹 このババアなんか高性能だわ

以上。絹さんボディーガードかなんかしてたんですかね。

桜井 誠司 (さくらい せいじ) 男性

桜井 誠司 (さくらい せいじ) 男性/20代

【基本情報】

- ・最近雇われた使用人。
＞松下さんの発言より
「最近雇った使用人でございます」「いわばわたくしの後輩ですわね」
 - ・西尾奏からオファーを受けた新米コック
 - ・イタリア・アメリカ・イギリスに旅行したことがある
- ＞「呼び出しがあったときだけ呼び出される身」
＞「三回チャンスがあれば必ず一回当たる男」
＞「お客様の会話に聞き耳を立てることと暗記は大の得意」

語学、聞き耳 技能ありそう。

- ・非常にハキハキとしており、大仰な言い回しを好んでしている。
笑顔が多く、人懐っこい印象。
茶目っ気・・・で済まされるのかどうか、
という危なっかしい行動、頼りなさはあるが、
料理の腕は確かである。
しかし運転をさせてはいけない。(本人いわく、ペーパードライバーらしい)

＞GKの描写より

まさに至高の一品、一時はどうなるかと危ぶまれすらしていた、
コック桜井の腕は確かなものであったようです。
吸い込むだけで蕩けるようなクリーム、
ブイヨンの香りが貴方達の鼻をくすぐり、空腹の輪郭をはっきりとさせました。

- ・オファーを受ける以前は、「モッタ・ヴェ」と言う名の料理店に勤務していた。

＞PL三井の印象

明るい印象を受けるが、努めてそうしているようにも見える。仕事柄もありそう。
大物なのか、はたまた小心者なのか、ある意味読めない。

【推測点】

奏とは、同世代である点も含め、比較的親密な関係にあるのかもしれない。

過去や能力を鑑みると、
本来は努力家で誠実な人物・・・と推測できなくもない。